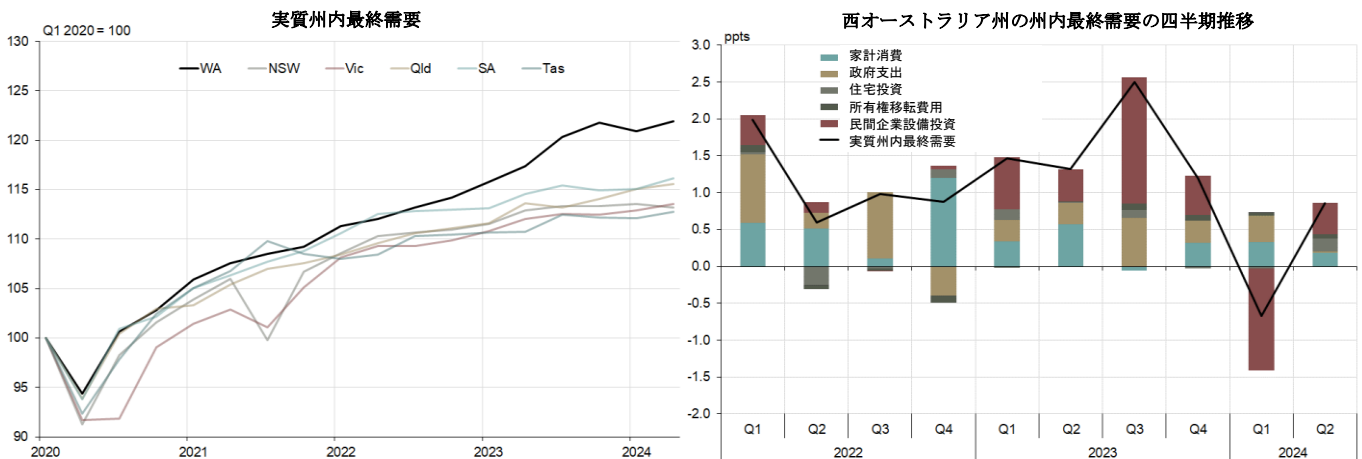


今月の西オーストラリア州関連データハイライト

- 西オーストラリア州の実質州内最終需要 2024年第2四半期に0.9%増加し、通年で4.0%増となった。
- 西オーストラリア州の賃金物価指数は2024年第2四半期に0.8%上昇し、通年で4.2%上昇となった。
- 西オーストラリア州の7月の雇用者数は13,400人増加し、失業率は全州で最低の3.7%を維持した。
- オーストラリアの月次CPI指標の年間伸び率は6月の3.8%から7月には3.5%に鈍化した。

西オーストラリア州第2四半期州内最終需要

- 西オーストラリア州の4-6月期実質州内最終需要は0.9%増と南オーストラリア州と並んで最大の成長率を見せた。年間成長率は第1四半期の4.1%から4.0%に下落したが、西オーストラリア州のこの成長率は2020年初頭以降の他州をはるかに上回っている。
- 四半期成長率を牽引したのが民間企業設備投資の2.1%増で、鉱業セクターにおける再生可能エネルギープロジェクトへの投資および支出増が、主要インフレ指標を0.4ポイント押し上げた。
- 次に貢献度が高かったのが家計消費の0.4%増で、四半期成長率を0.2ポイント押し上げた。
- 住宅建設は第2四半期に4.7%増加し、主要インフレ指標を0.2ポイント押し上げた。不動産所有権移転費用は3.6%増で、主要インフレ指標をさらに0.1ポイント押し上げた。
- 州政府および地方自治体公社による再生可能エネルギーおよび輸送プロジェクトへの支出は、政府総固定資本形成2.4%増に関する最大のドライバーで、同支出は成長率を0.1ポイント押し上げた。
- 一般政府消費は実質州内最終需要でもっとも伸び率が低いセグメントで、第2四半期には0.5%減少した。これは、州および地方自治体支出の2.0%減が、社会福祉プログラムに対する連邦政府支出増によって部分的に相殺されたことによる。政府消費の減少は、第2四半期成長率を0.1ポイント押し下げた。



出典：ABS

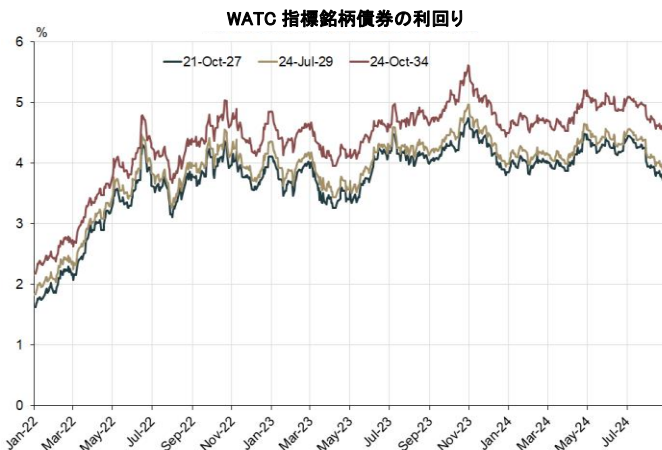
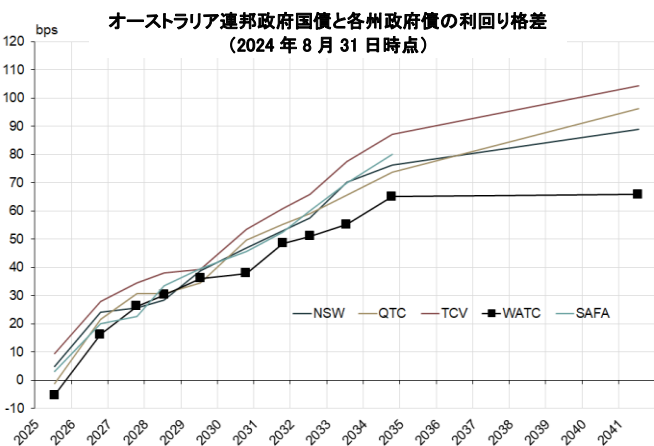
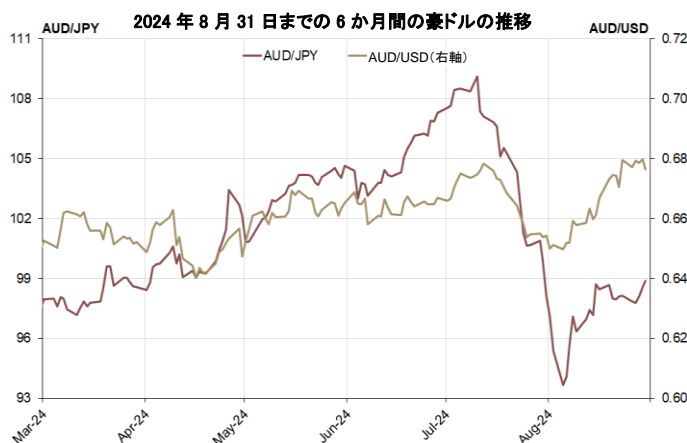
オーストラリア金利 (%)		為替と株価	
RBA 政策金利目標	4.35 (0 pt)	AUD/USD	0.6765 (↑3.4%)
90 日銀行手形	4.39 (↓10 pt)	AUD/JPY	98.89 (↑0.8%)
連邦政府 3 年国債	3.55 (↓20 pt)		
連邦政府 10 年国債	3.97 (↓15 pt)	ASX200	8092 (↓0 pt)

市場概況

- RBA 理事会は 8 月の金融政策会合で政策金利目標を 4.35% に据え置いたものの、「インフレ率を目標に戻すために引き続き断固たる決意で臨み、目標達成のために必要なことを行う」と繰り返した。ミシェル・ブロック RBA 総裁は、年度末までの利下げに関するマーケットプライシングは行き過ぎており、さらなる利上げも排除しないが、その可能性は低いと繰り返している。
- オーストラリア国債利回りは 8 月に低下して 2023 年中盤以降の最低レベルを記録したが、月後半に反転した。同利回り低下の一因となったのが、ジェローム・パウエル FRB 議長が連邦公開市場委員会の 9 月会合で利下げに踏み切ること示唆したことによる、米国債利回りの低下である。国内では、トレーダーは 12 月の RBA による利下げを完全に織り込み、7 月度 CPI 指標が予想をわずかに上回ったことを受けて、8 月後半には一部価格に巻き戻しがみられた。
- 豪ドルは 7 月の下落が 8 月初旬まで続き、日本円に対して 1 年ぶりの低水準となったが、8 月中に持ち直して主要通貨すべてに対して上昇した。
- オーストラリア株式市場は 8 月 1 日に終値が過去最高を記録したのち、他の先進国市場と同様に急落した。ASX 200 株価指数は月内に回復し、ほぼ同水準まで戻して 8 月を終えた。

満期	WATC 指標銘柄債券の利回り		AGS スプレッド	
	2024 年 8 月 31 日	2024 年 8 月 31 日	2024 年 8 月 31 日	2024 年 8 月 31 日
2025 年 7 月 23 日	4.15 (↓5 pt)	-5 pt (↓3 pt)		
2026 年 10 月 21 日	3.84 (↓22 pt)	+16 pt (↓1 pt)		
2027 年 10 月 21 日	3.80 (↓23 pt)	+26 pt (↓3 pt)		
2028 年 7 月 20 日	3.85 (↓22 pt)	+30 pt (↓3 pt)		
2029 年 7 月 24 日	3.96 (↓22 pt)	+36 pt (↓4 pt)		
2030 年 10 月 22 日	4.11 (↓22 pt)	+38 pt (↓4 pt)		
2031 年 10 月 22 日	4.27 (↓20 pt)	+48 pt (↓5 pt)		
2032 年 7 月 21 日	4.36 (↓18 pt)	+51 pt (↓2 pt)		
2033 年 7 月 20 日*	4.45 (↓18 pt)	+55 pt (↓3 pt)		
2034 年 10 月 24 日	4.62 (↓17 pt)	+65 pt (↓3 pt)		
2041 年 7 月 23 日	4.96 (↓24 pt)	+66 pt (↓5 pt)		

スプレッドは最も近いオーストラリア連邦政府債に対するもの。*グリーンボンド



この資料に含まれるいかなる見解、判断、結論、予測、予想、見積もりも、西オーストラリア州理財公社に提供され、同公社が信頼できると確信している情報に依拠して作成されたものです。しかし、同公社はそうした情報の正確性を保証するものではありません。したがって、すべての推奨事項は誠実に行われますが、お客様の決定を支援するためにのみ提供されます。これらの推奨事項は、特定事案に対する専門的な助言に代わるものとするを意図したものではありません。推奨事項の採否を判断する前に、各々の特定のニーズや状況について西オーストラリア州理財公社とご検討いただくことを強くお勧めします。